

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 7月 8日更新

| | | | | | | | | |
|---------|------|--|----------------|---|--|---|------|-------|
| 事務事業名 | | 工業団地特別会計予算編成執行事務 | | | <input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展 | | | |
| 総合計画体系 | 政策 | 6 | 産業の健幸 | | 所属部 | 産業振興部 | 課長名 | 衛藤 和博 |
| | 施策 | 25 | 企業誘致の促進と働く場の確保 | | 所属課 | 商工振興課 | 担当者名 | 本田 千晴 |
| | 業務分野 | 73 | 企業誘致の促進 | | 所属班 | 企業立地支援班 | (内線) | 5214 |
| 予算科目 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業連番 | 法令根拠 | |
| | | 工業 | 1 | 1 | 1 | 11754 他 | | |
| 終了、開始年度 | | <input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始 | | | 事業期間 | <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(31 ~ 12 年度) | | |

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|----------|---|
| 【事業の内容】 | 地域経済の活性化および雇用の創出を目的として、工業団地の新設を行なう。平成31年度より新たな工業団地の整備に向けて、用地買収や造成工事など本格的に実施するに当たり、事業の円滑な運営とその経理の適正化を図ることを目的とし、地方自治法209条第2項の規定に基づき、合志市工業団地整備事業特別会計条例の制定に伴い開始した。また、令和3年度、栄第2工業団地売上に伴い、市営工業団地である東部工業団地(約11ha)の整備を行い、地域経済の活性化および雇用の創出につなげる。令和5年度に実施設計業務・地区計画策定業務委託、補償物件算定調査委託、地権者20人との土地の仮契約、仮登記を行った。 |
| 【業務の流れ】 | 予算書・決算書・提案理由・説明資料・監査資料・調書等の作成及び対応、予算差引 H31 土地売買契約、移転補償契約、開発許可申請、造成工事 R2 造成工事、防犯灯設置工事、確定測量業務、開発許可検査 R3 地質調査、不動産鑑定業務 R4 実施設計、補償算定 R5 実施設計、土地売買仮契約 R6 開発許可、農地転用許可、所有権移転登記、土地代金及び補償金支払い、造成工事・調整池設置工事着手 |
| 【主な予算費目】 | 【栄第2工業団地】 用地面積約3.7ha 土地買収価格218,701千円、確定測量ほか委託料15,525千円、役務費510千円、造成工事等258,500千円、移転補償費107,000千円、公債費38,902千円 【東部工業団地】 用地面積約11ha (R6) 工事請負費246,004千円、公有財産購入費483,544千円、補償補填及び賠償金106,758千円 等 |

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

令和6年9月27日に東部工業団地の開発許可及び農地転用許可があり、対象用地の所有権移転登記を行い、地権者へ土地代金を支払った。また、令和6年12月から造成工事及び調整池設置工事に着手した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

造成工事・調整池設置工事の完了及び確定測量を行い、また、工業団地完成に併せ分譲を行う。

③予算の主な増減の理由

用地取得費の減

成果指標

ア 不動産売却収入額

(単位)

千円

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

| 成果指標 | 単位 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 6年度 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 |
|----------|---------|--------|--------|----------|---------|----------|-----------|--------|------|
| | | 実績(決算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 予定 | 見込 | 見込 |
| ア | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,000,000 | 0 | 0 |
| 事業費 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | | |
| | 都道府県支出金 | 千円 | | | | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | 51,600 | | 891,600 | 423,400 | | |
| | その他 | 千円 | | | | 16,730 | 37,609 | | |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | | 2,500 | 2,926 | 651 | 1,000 | 20,446 | |
| (A) 事業費計 | 千円 | 0 | 54,100 | 2,926 | 908,981 | 462,009 | 20,446 | 0 | 0 |

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

工業団地の整備に向けた適切な設計により各種工事を発注することができた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)